



ささやま



シルバーの日奉仕活動



丹波焼干支「申」陶の郷提供

シルバー人材センターの基本理念

センターは、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、会員の総意と主体的な参画により運営する組織です。

自主＝自分たちのものとして考える

自立＝自分たちの力で育てる

共働＝一緒になって働く

共助＝たがいに助け合う

年頭のごあいさつ



(公社)篠山市シルバー人材センター
理事長 大江 曄

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いでお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。



また平素よりシルバー人材センターに對しまして格別のご理解を賜っておりますことを心から感謝申し上げます。

さて高齢者の生きがいづくりを目的に設置されているシルバー人材センターが、より本格的な「働く場」を提供する組織へと変わろうとしています。働きたい高齢者の就労を促す場としてセンターの機能強化が求められています。

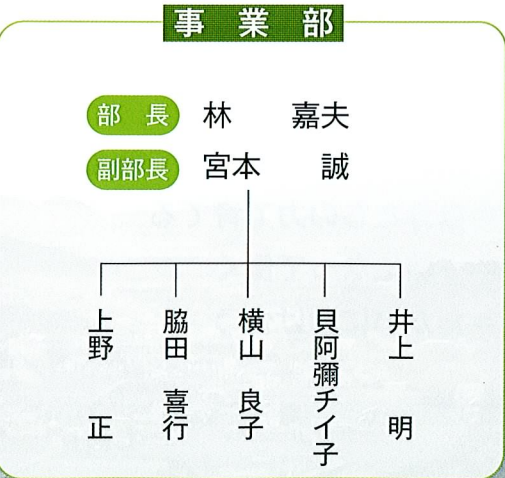
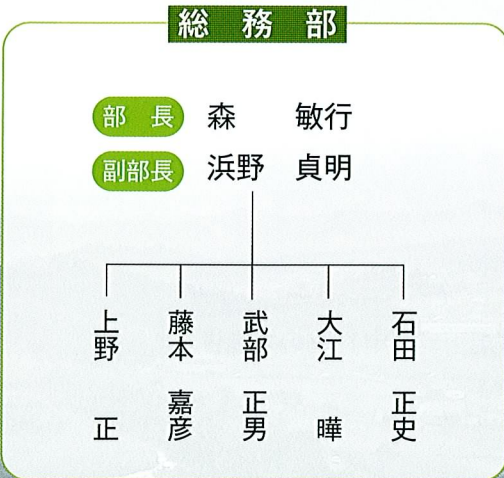
これからは社会情勢や、取り巻く環境の変化に柔軟に対応して、センターの基本理念に基づき、「自主」「自立」「共働」「共助」により会員の総意と主体的な参画により運営して参りたいと思っております。

新しい年が皆様にとって実り多き年でありませうようご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます。

理事長	大江 曄
副理事長	貝阿彌チイ子
常務理事	上野 正
理事	森 敏行
理事	浜野 貞明
理事	石田 正史
理事	武部 正男
理事	藤本 嘉彦
理事	林 嘉夫
理事	宮本 誠
理事	井上 明
理事	横山 良子
理事	脇田 喜行
監事	古倉 眞
監事	桑形 恵廉
事務局職員	一同



世界のみなさんこんにちは



篠山市長
酒井 隆 明

新年あけまして、おめでとうございます。

篠山市シルバー人材センターの会員の皆様には、ご家族お揃いで、ご健勝にて新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には、農業、子育て、福祉、環境など様々な分野でお仕事をしていたいただき、住み良い篠山市になるよう、日々ご活躍いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

さて、篠山市は、昨年大変嬉しいニュースがありました。平成二十七年度から、国が優れた地域の魅力や特色などを認定する「日本遺産」の制度が新設され、全国で十八カ所選ばれましたが篠山市が「丹波篠山デカンシヨ節」民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶」として認定されたのです。

デカンシヨ節に唄われている人々の暮らし、まちなみ、自然や文化など、ふるさとの良さが今も息づくまらだという事です。これも、ひとえに先輩の皆様が、篠山の農業や城下町のまちなみ、自然や文化などを大切に「活躍されてきたおかげと心から感謝申し上げます。

TPPにより、農業や農村社会の将来について、不安な声もありますが、篠山市は日本遺産のまちとして、農都として、市民あげて益々発展するよう取り組みを進めます。

どうか、シルバーの会員の皆様の、豊富な知識やご経験を生かしていただき、本年も益々のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。

篠山市の支えとして



篠山市議会議長
林 茂

新年あけましておめでとうございます。

篠山市シルバー人材センターの皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、平素より市議会に對しましてご理解と温かいご指導を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

さて、本市は昨年の日本遺産認定を受け、伝統文化のまちとして、また農業の都として益々の活性化が期待されます。会員の皆様の豊かな経験や知識、技能を活かしてご活躍いただくこと、そして次代を担う方たちに継承していただくことは、市民の安心で生き生きとした生活の基礎を築くとともに、篠山市を盛り上げていただける重要な力であると存じます。細やかな活動で、市民の笑顔を増やしていただけることを期待しております。

議会といたしましても、温かい心に包まれた魅力ある篠山市に住みたい・住み続けたいと思う人が増えるよう、施策の充実に取り組んでまいりたいと存じます。

結びに、篠山市シルバー人材センターの今後益々のご発展と会員各位のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

今年の抱負

畠中良子



私もシルバー会員になり、縁あって週一回短時間の仕事をさせていただいております。

周囲の方々に親切な声をかけて頂いたりして、何とか三年間あつという間に過ぎていきました。

私も今年は年女で、七十二歳になります。昔は七十二歳だと、本当に年寄りで生きていても不思議なくらいです。

今年もシルバー会員の皆さま方には、自分の健康を十分注意されて過ごして下さい。また、健康教室やウォーキングの趣味で色々とお向きに生きていただきたいと思っております。

私もシルバーにお世話

になり、もちろんお金のこともありますが、それよりも「今日はシルバーの仕事だ」と思うと気持ちもできますし、家の事も大事ですが、外に出るといふことも私にはとって大事だと思えます。シルバー勤務で外出できるという事は、おしゃれにもつながります。また、大阪に行きルクア等の店を見てまわり、ストレス解消や目の保養にもなります。

今年も私自身、過去にこだわらず前向きに素直な気持ちで過ごせるように、一日一日を大切に過ごせたらと思っております。

最後にシルバー会員の皆さま方の健康を祈っております。

会員の声

今年も年男・年女を迎えられた皆さんに
①今年の抱負
②趣味・特技
③健康に気を付けていること
④センターへの希望や思い
について寄稿いただきました。健康にご留意をいただき、益々のご活躍を期待しています。

火置 洋



①写真の構図のさらなる上達
②のんびり温泉めぐりをする写真
③早寝・早起き
④ますます高齢化社会に入っていくため、センターの期待も大きくなると思いません。

佐藤 喬



①まず第一、元気で怪我なく仲間と共にシルバーの仕事に励むこと。その二、日本アルプスのお花畑で雷鳥と戯れてみたい。三つは、今年も詩吟と舞踊のコラボ第二段をやるぞ。
②詩吟を長く続けているが、いつまでたつても聞けるほどに上達できず、落胆と諦めに嘖まれてはまたまた奮起するという心の揺れる有様で、半ば隋性で吟と付き合っている。
③何でもよいから外出し、体を動かし、また人と話しをして心身を働かせること。

山中圭子



①家事支援を中心に活動しています。高齢化が進む篠山で少しでも喜んで頂けるよう、地域に根ざした仕事をしたいと思えます。
②ボランティア、コーラス、ガーデニング、お菓子作り、友達とランチ、音楽鑑賞、等々。
③好き嫌いなくなんでも好んでよく食べて、よく笑い、よく眠り、元気に動き回る事。
④遠方への仕事の依頼がたまにありますが、なかなか気が進みません。各地域にたくさんの方の会員さんが入会されることを望みます。

趣味のコーナー

新春川柳

酒井秀次

- ・ 擦り切れた辞書にもミニの鏡餅
- ・ 復興をたしかめ昇る初日の出
- ・ 新年を動画で賀状おめでとう
- ・ 現役の強みドサツと年賀状
- ・ 屠蘇の膳感謝しあつて共白髪
- ・ 老二人ポリウムあげて見るテレビ
- ・ 初詣願いがふえた孫受験

新春俳句

酒井秀次

- ・ 元朝の目覚と拳握りけり
- ・ 丹波富士姿雄々しや初明り
- ・ 巡り来し千支の十七路屠蘇の味
- ・ 雑煮食ふ八十路七十路白髪
- ・ 初詣懐に鳴る千支の鈴
- ・ 今日だけは襖を開き鏡餅
- ・ 会報の見出しの記事を読初

川柳

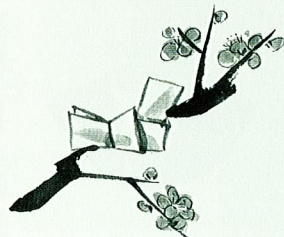
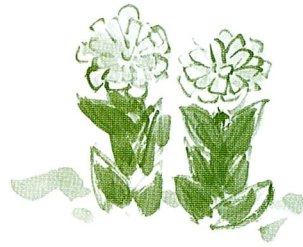
北森 満

- ・ 三猿の守る暮しに来る平和
- ・ 褒め合つてともに喜び掴む幸

新春俳句

小島幸鶴

- ・ 初鏡三十足した母と遇う
- ・ 柚風呂に余生膨らむ微醉かな
- ・ 余生なほペンだこ摩する春隣



昭和19年生まれ

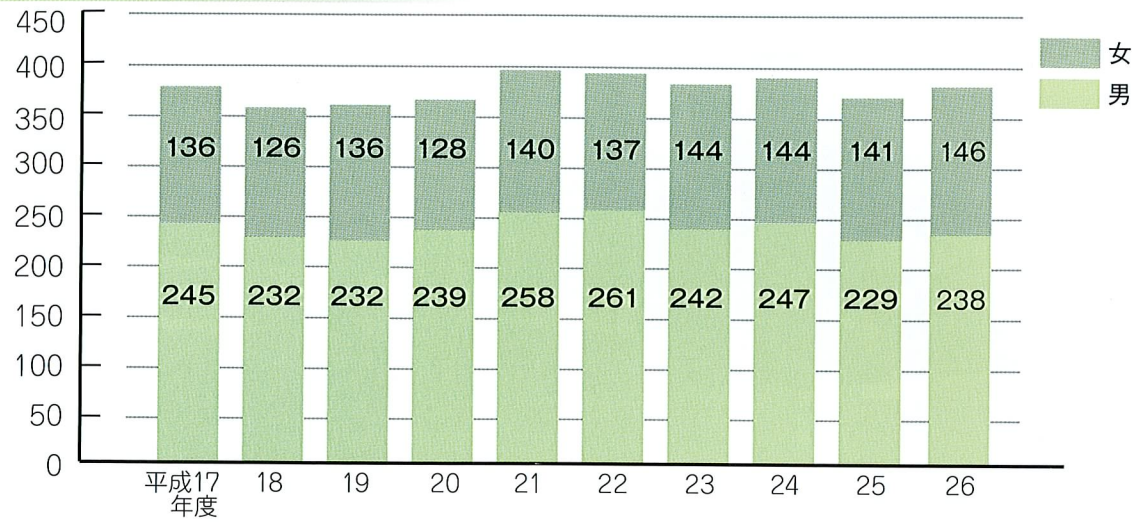
篠山	9	多紀	2
西紀	1	丹南	9
今田	4		

昭和7年生まれ

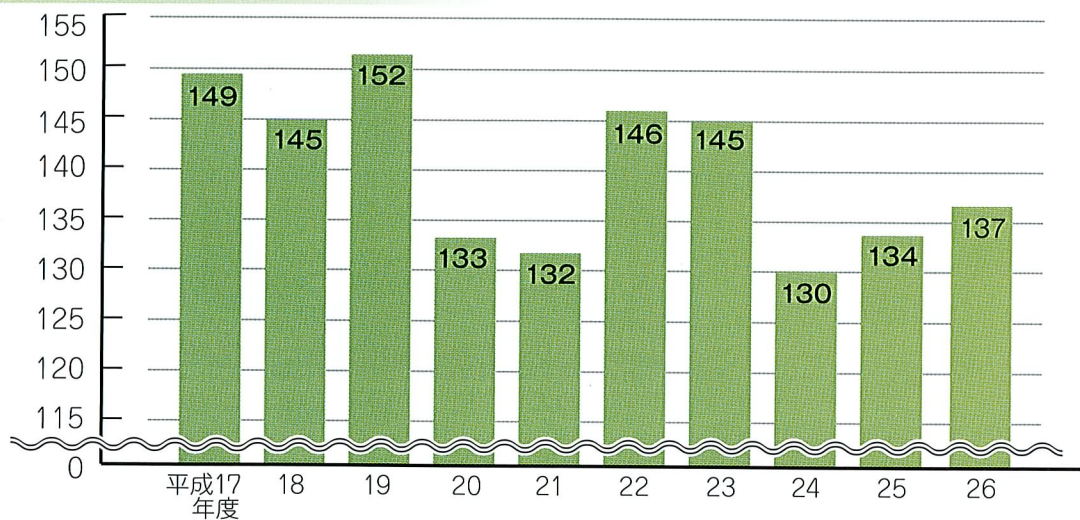
篠山	1	多紀	1
丹南	1	今田	1

会員数・契約額の推移

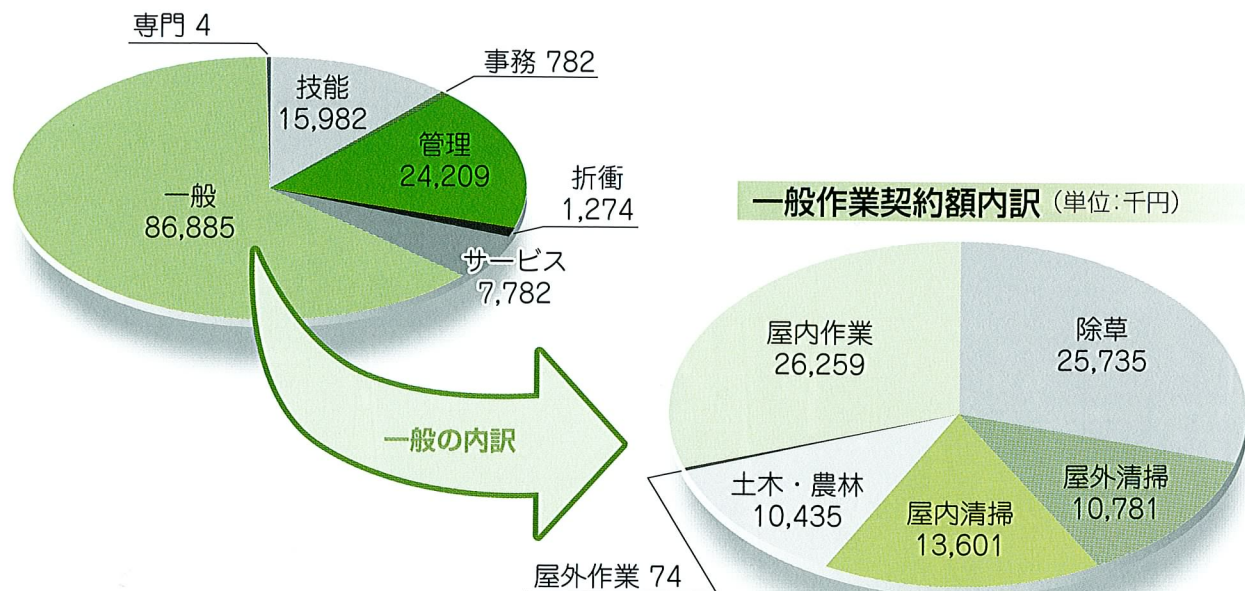
会員数の推移 (単位:人)



契約額の推移 (単位:百万円)



平成26年度分野別契約額 (単位:千円)



平成27年度 定時総会の開催

平成二十七年年度の定時総会が五月二十二日(金)午後一時から四季の森生涯学習センターで、会員二百六十四名(出席会員百五十二名・委任状百十二名)の出席により開催いたしました。

はじめに、入会十年表彰を大江睦様他十四名の会員、役員表彰押部功様他五名の役員、職員表彰岸本豊様他一名に表彰及び感謝状を贈りました。

来賓として、篠山市長 酒井隆明様・篠山市市議会を代表して、園田依子様・衆議院議員谷公一夫人谷廣美様、丹波県民局長代理大丹波連携参事西岡正博様、柏原公

共職業安定所篠山出張所長吉谷稔男様、篠山市役所保健福祉部長倉剛史様をお迎えし、ご祝辞を賜りました。なお、衆議院議員谷公一様・兵庫県議会議員小西隆紀様よりお祝いメッセージをいただきました。

議長には、出席会員の中から稲山正巳氏が選出され、稲山議長のもとに提案された議事等スムーズに進行されました。

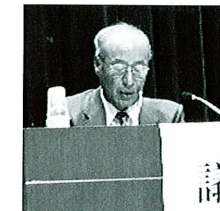
議案第一号 平成二十六年収支決算並びに監査報告について

議案第二号 定款の一部改正について

議案第三号から議案第十七号 役員(理事・監事)の選任について

議案第十八号 理事長に対する権限委任について

提出したすべての案件は、原案のとおり承認・可決されました。



安全就業宣言の採択

私たち公益社団法人篠山市シルバー人材センター会員は知識と経験を生かして社会参加を通じて地域の発展に貢献します。

いつまでも仕事を通じて人生の喜びを感じられるよう仲間を作り仲間を支え傷害や物損事故のない就業を目指して活動することを宣言します。

- 受賞されました職員さん**
- 岸本 豊様
 - 森本 一郎様
- 受賞されました役員さん**
- (一期) 大西岩雄様
 - (二期) 植村一夫様
 - (三期) 中澤 聰様
 - (四期) 押部 功様
- 受賞されました会員さん**
- 大江 睦様
 - 竹内美由紀様
 - 森田清重様
 - 田中照美様
 - 伊熊幸子様
 - 馬場 正様
 - 山中圭子様
 - 酒井敏明様
 - 松原 康二様
 - 河南ゆき子様
 - 伊熊弘行様
 - 松村善英様
 - 荒川 勝様
 - 富田治郎様
 - 古林由美子様

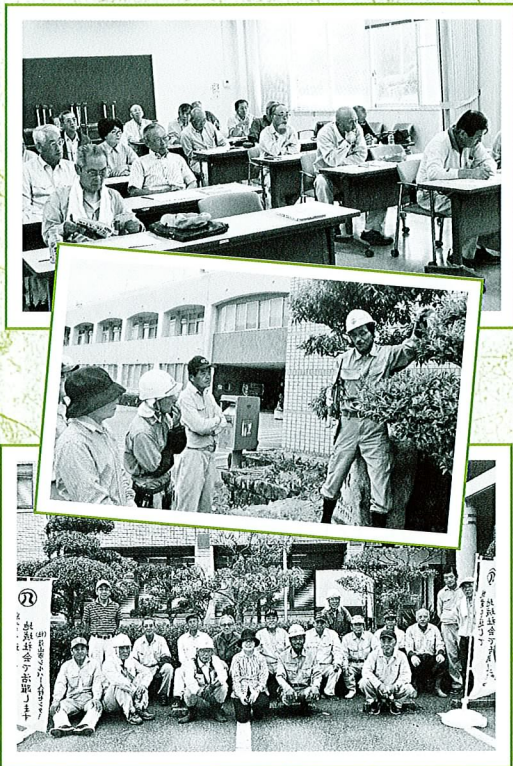
- 二十六年重点事業**
- (一) 就業に関する情報の提供と新規就業機会の確保
 - (二) 会員の安全就業の徹底
 - (三) 新規入会会員の拡大
 - (四) 職群班の新規会員の確保と強化
 - (五) 生活支援事業の推進
 - (六) シルバー労働者派遣事業の推進
 - (七) 適正就業基準の定着と推進
 - (八) 講習会・研修会の開催
 - (九) 社会貢献活動
 - (十) 会員相互の扶助・福利厚生及び親睦事業



入会十年表彰を受賞された会員のみなさん

2015年 各種事業の あゆみ

7/1・2 雑木剪定講習会



7/24 生活支援講習会



短時間でできるメニューとその工夫

10/9 交通安全教室 体力測定と教習コース走行



体力測定

実車

アドバイス

8/27 会員研修会

シニアの健康づくりと健康体操

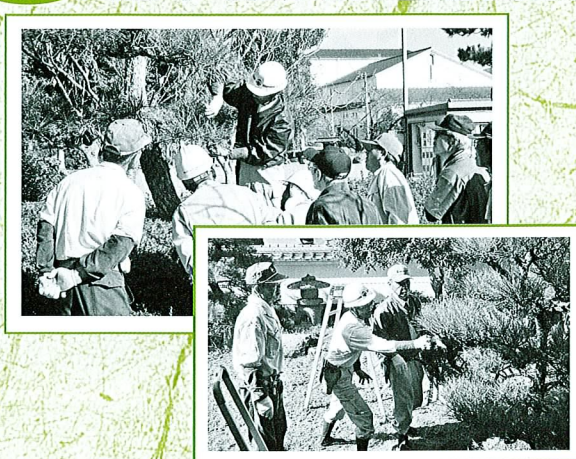


10/15 生活支援講習会

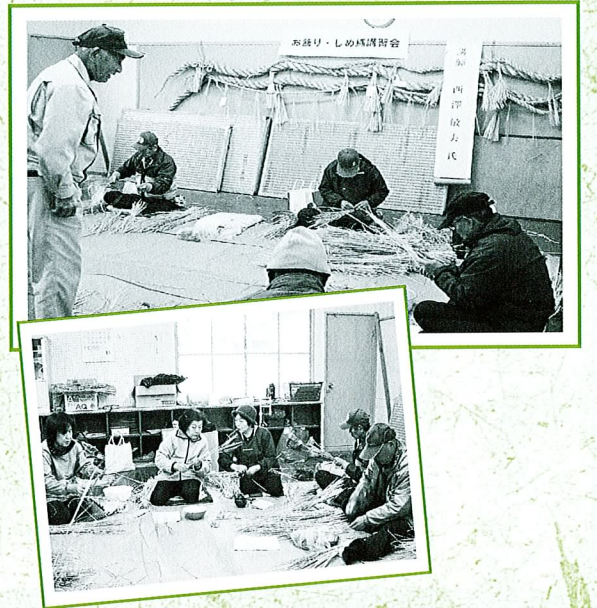
福祉用具ってご存知ですか



11/5・6 植木(松)剪定講習会



H26 12/16 しめ縄づくり講習会



11/13 機械器具安全使用講習会



安全

飛び石防護

11/26 生活支援講習会

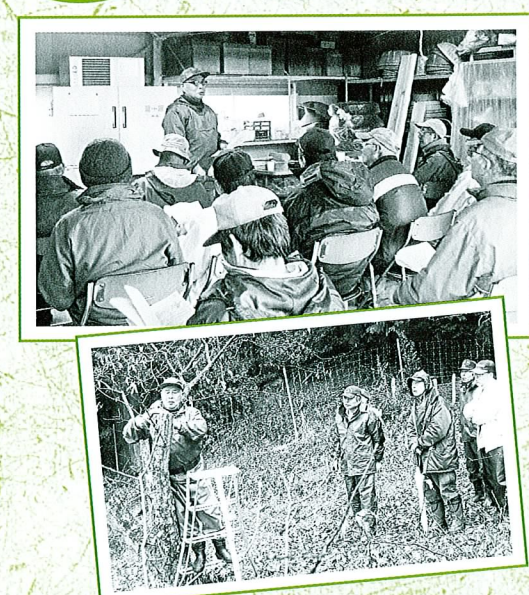


防護用品

権利擁護

成年後見制度

2/26 栗の剪定講習会



細見博様所有の栗園をお借りして、カットバック・剪定・接ぎ木等をお教えました。

3/13 襖・障子張替講習会



事業推進大会



平成27年10月29日神戸新聞松方ホールで、兵庫県シルバー人材センター協会事業推進大会が開催されました。

顕彰では、知事及び会長表彰として、押部功様、大内嘉治様が受賞、15年会員表彰として、塚本喜三様様が受賞されました。

安全「事故ゼロ運動」表彰として、Aグループ(会員数500人未満)で、当センターは8月末日659日無事故連続記録の受賞を受けました。



事務局からのお知らせ

配分金の確定申告について

篠山市シルバー人材センターから振り込みました、皆さまの就業に対する配分金は、所得税法上では雑所得として取り扱われ、次に該当するような場合には確定申告の必要がありますのでご注意ください。(詳しくは、税務署等にお尋ねください。)

例1 『配分金のほかに収入がない場合』

年間配分金の合計額が103万円を超える場合は、確定申告が必要です。

例3 『配分金と公的年金と給与(賃金)が収入の場合』

$$\begin{aligned} \text{(年間給与(賃金) - 65万円)} &= A \\ \text{(年間配分金 - A)} &= B \\ \text{(公的年金 - 公的年金の控除額)} &= C \\ &D \end{aligned}$$

Aの数字がプラスの場合は、配分金から控除することができません。(Aがマイナスのみ可)
Dの額が38万円を超えていれば、確定申告が必要です。

例2 『配分金と公的年金が収入の場合』

$$\begin{aligned} \text{(年間配分金 - 65万円)} &= A \\ \text{(公的年金 - 公的年金の控除額)} &= B \\ &C \end{aligned}$$

Aの額がマイナスの場合、Aは0となります。
Bの額が38万円を超えていれば、確定申告が必要です。

例4 『配分金の他に農業収入がある場合』

農業収入は申告により必要経費が認められますが、農業に係る必要経費が65万円以上となったときは、配分金からの控除は認められません。この場合、配分金のある方は確定申告が必要です。

※給与所得者が給与収入と農業収入を併せて申告するときは、農業の必要経費が多く農業所得がマイナスの場合は、給与からの控除は認められます。

新入会員名簿 (平成26年11月2日~平成27年11月1日)

地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名
篠山	藤本 房子	城東	山田 好治	西紀	森口 繁一	丹南	西垣 重夫
篠山	圓増 順子	城東	松本嘉久男	西紀	川崎 俊行	丹南	酒井真由美
篠山	奥山みさ子	城東	新川 吉康	丹南	藤野 壽光	丹南	藤原 修
篠山	五十川陽一	多紀	山鳥真次郎	丹南	濱田 良一	丹南	柳澤 京子
篠山	松浦 秀則	多紀	塚本 茂	丹南	荻野 昭夫	丹南	酒造 竹子
篠山	平野 進	多紀	藤井 聡博	丹南	小稻 米子	丹南	加賀野きよ子
篠山	野村百合子	多紀	山川 宗英	丹南	檜田 輝夫	丹南	久保木吉輝
篠山	山内 君代	多紀	前 三千子	丹南	酒井 則昭	丹南	谷田 信子
篠山	瀧元 明美	多紀	山崎 繁一	丹南	榮村 光明	丹南	上田 良範
篠山	大原 和夫	多紀	前 健治	丹南	福井 忠重	丹南	河南 昇
篠山	木村 義光	多紀	水口 操代	丹南	京 啓一	今田	石田 正文
篠山	圓増 均	多紀	大江 操代	丹南	桑形美保子	今田	稲山 正巳
篠山	松浦 洋子	多紀	森田 幸子	丹南	松崎 光子	今田	大内 清
篠山	妻鹿 充孝	西紀	露口ミヨ子	丹南	三角 光鐘	今田	藤本 尚
篠山	山岡 啓一	西紀	岡部 弘	丹南	中井 弘子	今田	藤本 茂
篠山	野村 み乃	西紀	谷掛五十二	丹南	酒井 敏明	今田	松本ソエ子
篠山	内牧 保雄	西紀	谷掛 信子	丹南	早崎 直行		

親睦活動

●親睦委員会

- 委員長** 浜野貞明
副委員長 武部正男
委員 石田正史 大江 暉 藤本嘉彦
 森 敏行 上野 正 森本久代

6/12 グランドゴルフ



- 優勝** 露口直記様(47)
(ホールインワン3回)
準優勝 北森 満様(52)
(ホールインワン2回)
第3位 押部 功様(52)
(ホールインワン1回)
当日賞 牧野富美子様
BB賞 貝阿彌チイ子様
とまり賞 酒井秀次様、北森満様、
 小林さよ子様、眞砂野仁様、
 富田治郎様、藤原ふみ江様、
 牧野富美子様

10/30 バス旅行

今年の親睦旅行は、姫路方面として『聖徳太子の縁の地「太子町」とスプリング8』をテーマに、会員59名、職員4名の親睦バス旅行を実施いたしました。

- スプリング8 (施設内見学) → 赤とんぼ荘 (昼食) → 斑鳩寺 (参拝) → 姫路城公園 (土産物)



社会貢献活動 (篠山城跡周辺美化)

10/1 シルバーの日奉仕活動



会員の就業は必ずセンターを通じて!

- 会員の就業先を組織的に確保、提供しているのがシルバー人材センターです。
- 発注者から会員に直接仕事を依頼された場合、親戚や知人、友人にたのまれた等の理由であってもセンターを通してください。
- センターを通さず就業された場合は、事故・怪我等が生じててもシルバー保険の対象にはなりません。
- センターの組織を守るためにも、個人での請負はしないでください。

お知らせ

平成28年度
定時総会を開催します

日時 5月27日(金)午後1時予定

場所 四季の森生涯学習センター

平成28年配分金支払日

月	日(曜日)	月	日(曜日)
1月	18日(月)	7月	15日(金)
2月	15日(月)	8月	15日(月)
3月	15日(火)	9月	15日(木)
4月	15日(金)	10月	17日(月)
5月	17日(火)	11月	15日(火)
6月	15日(水)	12月	15日(木)

会員の心得

- さ…ささえよう地域の暮らしと高齢者
- さ…さしのべよう福祉の手とこころ
- や…やりとげよう正確な仕事と安全第一
- ま…まごころもって満足感と信頼感

会報編集委員会

- 委員長 森 敏行 武部正男
- 副委員長 石田正史 藤本嘉彦
- 委員 大江 暉 上野 正
- 委員 浜野貞明

このご指導を深く受け止め、今後の公益社団法人運営について、コンプライアンスを重視した取り組みを行ない、より信頼されるシルバー人材センターを目指し、申年の縁起物である赤をモチーフとした、赤い肌着を身につけて健康でシルバー事業に邁進して行きたいものです。

会報編集委員

安全委員会

- 委員長 井上 明
- 副委員長 横山良子
- 委員 貝阿彌子 林 嘉夫
- 宮本 誠 脇田喜行
- 坂本武志 河野和彦

保護具・安全帯等を使用しよう



交通安全

1. 飲酒運転の根絶
2. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
3. 自転車の交通安全
4. 全ての座席シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

傷害事故ゼロ運動

安全委員会では、安全パトロールを実施すると共に、事務局だよりで毎月末の無事故連続日数を掲載し、連続日数が分かるよう注意喚起を行っています。

就業に際しては、就業先の環境を十分認識して、事故を未然に防ぐ意識の高揚が大切であり、加齢による諸機能の低下を認識し、無理をしないよう心がけましょう。



編集者のつぶやき



公益社団法人移行後三年を経過したこともあつてか、平成二十七年度は立入調査・経理事務指導抜き打ち調査及び市監査員による監査とあらゆるところから、当センターの検査・指導・調査・監査があり、適正なる公益法人運営についてご指導いただきました。